

平成22年度全国高等学校総合体育大会卓球競技 大会報告

去る8月7日から沖縄県宜野湾市におきまして平成22年度全国高等学校総合体育大会卓球競技大会が開催されました。大会初日、男子学校対抗1回戦、兵庫県代表育英高校と対戦しました。育英高校は関西大会でも上位に入賞しており、左のエース浦のダブルスは関西大会でも準優勝した実力者でした。しかし、総合力や選手層では秋高が上、ラストまで回して勝とうとオーダーや戦術を決め試合に臨みました。

1番の野本は育英のエース浦との対戦。実力者と言われるとおりテクニックでは浦が上でしたが、野本も打球点の速い両ハンドで応戦し見応えのある試合となりましたが結果は0対3で取られました。2番の熊谷は異質攻撃型の出口と対戦。ねばり強いフットワークからのフォアドライブでの得点を重ね3対1で勝利しました。3番ダブルスでは、熊谷・本川対浦・森本、1セット目から激しい撃ち合いのラリー戦になりました。熊谷のしつこいドライブと本川の思いきったカウンタードライブがよく決まり実力はほぼ互角でしたが、最後は浦のサービスに対するレシーブミスが出てしまい、フルセット9本で惜しくも取られました。試合開始から1時間半が経過し、4番齊藤と5番本川のゲームは2台進行でスタートしました。はじめ本川がセットカウント2-0でリードするもそこから異質攻撃型の土居の変化攻撃とカウンターが入り出し、結果セットオールの7本で取られてしまいました。この時点でチームの負けは確定しましたが、4番の齊藤は1-2からフルセットに迫り最後までねばり強くプレーしました。結果はフルセットのジュースで破れましたが、最後までチーム一丸となって実力を出し切った戦いでした。3番ダブルスと4番5番のシングルスともにフルセットをものにできなかったことに悔いが残りますが、僅差で破れたゲーム内容は悪いものではありませんでした。

個人戦はどの選手もレベルが高く、シングルスに出場した2選手、ダブルスに出場した1組がいずれも初戦で敗退してしまいました。しかし、団体戦の悔しさを晴らすかのように、キャプテンの齊藤がシングルスで1回戦埼玉県代表の高原に勝つと勢いに乗り、2回戦は大阪府上宮高校のエース松井に3対2の勝利し、3回戦へ駒を進めました。3回戦では、湘南工大附の飯野に残念ながら0対3で破れましたが、最後に充実したゲームができたことに本人は満足していました。

インターハイでの経験をもとに、来年の北東北インターハイに向けての強化を開始しています。この度は多大なるご声援ありがとうございました。今後ともよろしくお願いたします。

秋田市立秋田商業高等学校
卓球部男子監督 菅原 健太



男子団体 1回戦

| | 秋田商業 (秋田県) | 1-3 | 育英 (兵庫県) |
|---|----------------|-----|---------------|
| 1 | 野本 拓宏 | 0-3 | 浦 義和 |
| 2 | 熊谷 祐介 | 3-1 | 出口 祐介 |
| 3 | 熊谷 祐介 本川 勇也 | 2-3 | 浦 義和 森本 昌邦 |
| 4 | 齊藤 悠斗 | 2-3 | 森本 昌邦 |
| 5 | 本川 勇也 | 2-3 | 土居 徹 |



個人戦 シングルス

<1回戦>

野本 拓宏 0-3 藤山 智史 (米子東鳥取県)
熊谷 祐介 0-3 佐藤 智也 (木更津総合千葉県)
齊藤 悠斗 3-1 高原 聡史 (川越東埼玉県)

<2回戦>

齊藤 悠斗 3-2 松井 良樹 (上宮大阪府)

<3回戦>

齊藤 悠斗 0-3 飯野 峻輔 (湘南工大附神奈川県)

個人戦 ダブルス

<1回戦>

齊藤 悠斗 0-3 緒方 誠 (北陵佐賀県)
野本 拓宏 江口 泰慎



応援ありがとうございました！！